

平成26年度の 予算が 決定しました！



予算特別委員会で
発言する
田中さとし議員

私達は
今回の予算案
(区長提案)に
賛成しました。

予算特別委員会における私たちの主な主張

1 東武伊勢崎線二号踏切の立体化は、東京の東側における交通の要衝としてのまちづくりと一体となって進めるべき！

立体化に対して我が会派は賛成、推進の立場をとっています。その中であって、この事業が単なる鉄道路線の立体化ではなく、スカイツリー周辺地区の今後のまちづくりの核となる事業として、また、東京の東側における交通の要衝の形成を見据えた大きな視野に立った事業展開を望むものです。合わせて、東武鉄道に対し、鉄道事業者として立体化に係る負担分に加え、留置線部分の立体化に係る費用等、様々な面において、公的色彩の強い企業としての地域貢献を別途、求めていくべきと考えます。



東武伊勢崎線
二号踏切付近

2 東京大空襲で大きな被害のあった墨田区こそ、平和に対して積極的な発信を！

私達は、一貫して「平和」に対し、東京大空襲により甚大な被害のあった本区こそ積極的に発信をしていく必要があると常に主張してきました。是非、今年度においても平和福祉都市づくりを宣言した自治体らしい施策展開を望むと共に、平和首長会議への参加も求めています。



改修の始まった慰霊堂



ドッグラン設置を
主張している
西村たかゆき議員

3 子どもたちの学校における教育環境の充実を特に学校のトイレについては早急に改善を！

これからの時代を担う子どもたちに良好な教育環境を提供するのは、自治体にとって大変重要な責務です。特に今回予算委員会での議論のあった学校トイレの改修について、是非区長部局、教育委員会が一体となって、この問題にスピード感をもって対応していただくよう強く要望するものです。

予算委員会における議論を受けて、山崎区長は3年を目途に未改修の学校トイレを改修すると表明しました。



発言する
細田一夫議員

4

この他、すみだ環境ふれあい館・すみだ北斎美術館等の建築や子育て支援をはじめとする福祉施策、産業・観光施策等、本区の活性化、区民福祉の向上という観点から幅広く議論を展開しました。



北斎通り
(すみだ北斎美術館予定地付近)



すみだ環境ふれあい館

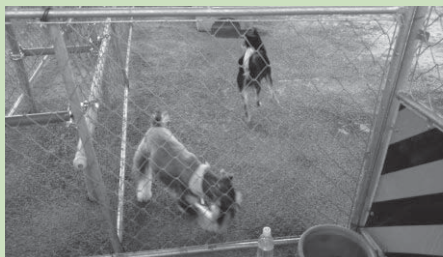
TOPICS

ドッグランの実証実験が行われました。

かねてより、西村たかゆき議員が主張していたドッグランの設置要望ですが、期間限定ではありましたが、銅像掘公園においてドッグランの実証実験が行われました。

区ではこれからも実証実験を定期的に行うと表明しています。

愛犬家の皆さま、次回開催の際は是非ご利用ください。



銅像掘公園に試験設置されたドッグラン